

大阪府済生会千里病院 救急部に通院中、または過去に通院・入院されたことのある患者さんにご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の相談窓口へご照会ください。

なお、この試験については、当院の倫理委員会で承認され、院長の許可を得て実施しています。

[研究課題名] 初期波形が Non-shockable rhythms の院外心停止患者に対する ECPR の有効性の検討

[研究機関名・長の氏名] 大阪府済生会千里病院 院長 木内 利明

[研究責任者名・所属] 大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 澤野 宏隆

[研究の目的] 体外循環式心肺蘇生法（ECPR）は病院外で心停止した患者様を救命するための重要な手段です。しかし、心停止した時の心電図の波形（「初期波形」といいます）によっては未だ十分な症例報告がされておらず不明な点が多い状況です。この研究では心静止および無脈性電気活動と呼ばれる種類（「Non-shockable rhythms」といいます）の初期波形を示す患者様の蘇生後の脳機能とそれに関連する因子を検討します。

[研究の方法]

・研究の概要

蘇生活動の内容や蘇生後の治療経過、1年後の脳機能などをカルテから収集して解析します。

・対象となる患者様

2012年1月から2017年12月の間に初期波形が non-shockable rhythms の院外心停止で当院に搬送され ECPR を行なった患者様を対象とします。

・利用するカルテ情報

カルテ情報：蘇生活動の内容、年齢、性別、診断名、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）など

・研究実施期間

倫理委員会承認後 ～2020年3月31日

この研究について、研究の計画や研究の方法などをお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[お問い合わせ先・相談窓口]

大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 研究責任医師 澤野 宏隆

住所：大阪府吹田市津雲台 1-1-6 電話：06-6871-0121 (代表) FAX：06-6871-0130